

# こどもの未来を支える活動を支援するため、横浜銀行が第2回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」を実施します！

子どもの貧困対策について、県では公的支援とともに、SDGsの理念を活かし、企業やNPOなどと連携した共助の取組みを進めています。

こうした取組みのさらなる加速に向け、本県とSDGs推進協定を締結している横浜銀行が、こどもの貧困対策に取り組んでいる NPO を支援する第2回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」の募集を開始しますのでお知らせします。

## 1 第2回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム～こどもの未来を支える活動を支援します～」の概要

横浜銀行が、主に県内で活動しているNPO法人を対象に、子どもの貧困対策への活動を支援するものです。

### 【プログラムの概要】

名称	第2回 〈はまぎん〉 ミライを創るアクションプログラム ～こどもの未来を支える活動募集～
募集テーマ	「こどもの貧困対策」に関する取組み
活動奨励金	1件あたり50～100万円の活動奨励金を支給
主な応募要件	以下①②の両方の条件を満たすNPO法人 ①活動場所が主に神奈川県内であること（事業所の所在地が神奈川県以外でも応募可能） ②こどもの貧困対策につながる持続可能な活動アイデアを有すること
選考方法	書類審査及び面接審査を実施（合計で3件程度を選考予定）
募集期間	令和5年7月7日（金）～令和5年9月8日（金）（必着）
結果発表	令和5年12月頃を予定

## 2 県 SDGs 施策との関わりについて

昨年度、本プログラムの採択団体決定後に、県と横浜銀行が共催でパートナーミーティングを開催し、本プログラムの採択団体等とかながわSDGsパートナー※とのマッチングを促進しました。今年度も、かながわSDGsパートナーミーティングにおいて、採択団体等とSDGsパートナーとのマッチングを図り、企業等との連携を支援していきます。

※かながわSDGsパートナーとは、県が SDGs の取組等を実施している企業・団体等を募集し、登録する制度。パートナーミーティングによるマッチング支援や県ホームページ等での発信などを実施。

URL:<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/bs5/sdgs/partner.html> (かながわSDGsパートナーについて)

(添付資料)

資料 横浜銀行プレスリリース(募集リーフレット)

《SDGsの推進について》

県では、SDGsの達成に向け、多様な主体とのパートナーシップにより、子どもの貧困をはじめとする社会的課題の解決に取り組んでいます。



## 問合せ先

---

【県のSDGs推進に関すること】

神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室

SDGs推進担当課長 湊 電話 045-285-1052

SDGs推進グループ 河野 電話 045-285-0539

【〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラムに関すること】

株式会社横浜銀行 総合企画部 コーポレートコミュニケーション推進室 電話 045-225-1141

## 第2回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」の実施について ～こどもの未来を支える活動を支援します～

コンコルディア・フィナンシャルグループの横浜銀行（代表取締役頭取 片岡 達也）は、社会課題への取り組みの一環として、第2回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム～こどもの未来を支援する活動募集～（以下「本プログラム」）」を実施しますので、お知らせします。

本プログラムは、おもに神奈川県で社会課題解決に向けて活動しているNPO法人を対象に、当行が活動奨励金を支給することで地域の社会課題解決に貢献することをめざす取り組みです。NPO法人からSDGsの17の目標と関連した活動アイデア・プランを当行が募集・選考します。

当行は、2022年度に実施した第1回目のプログラムで、「こどもの貧困対策」をテーマに食の支援や自立支援をおこなう3団体に活動奨励金を支給しました。また、2022年12月に「こどもの貧困対策」に取り組むNPO法人の支援をさらに広げるため、SDGs推進協定を締結している神奈川県と連携し、「かながわSDGsパートナー」等の参加団体に向けて、「こどもの貧困対策」に関する支援の呼びかけをおこなうなど、共助の取り組みを推し進めました。

第2回目の実施となる今回は、新型コロナウイルス感染症の長期化や物価上昇が及ぼしたひとり親家庭等への影響を考慮し、第1回目につき「こどもの貧困対策」をテーマとします。当行は本プログラムの取り組みを通じて、SDGsゴール1「貧困をなくそう」の解決に貢献します。

横浜銀行は、今後も自治体と連携し、こどもたちの未来を支える活動への支援を通じて、地域経済の活性化に貢献していきます。

### 【第2回「〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム」の概要】

募集テーマ	「こどもの貧困対策」に関係する取り組み
活動奨励金	1件あたり50～100万円の活動奨励金を支給
応募要件	以下①②の両方の条件を満たすNPO法人 ①活動場所がおもに神奈川県内であること ※事業所の所在地が神奈川県以外でも応募可能。 ②こどもの貧困対策につながる持続可能な活動アイデアを有すること
選考方法	書類審査および面接審査を実施（合計で3件程度を選考予定）
募集期間	2023年7月7日（金）～2023年9月8日（金）
結果発表	2023年12月頃を予定
主催	横浜銀行
後援・協力	神奈川県
協力	横浜国立大学、認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド、浜銀総合研究所

以上

本件に関する照会先（報道関係）

横浜銀行 総合企画部コーポレートコミュニケーション推進室 TEL：045-225-1141

作品提供：社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル

## 第2回 〈はまぎん〉

### ミライを創る

## アクションプログラム

～こどもの未来を支援する活動募集～

募集期間  
7/7～9/8

「こどもの貧困対策」に  
取り組む NPO法人の  
活動を支援します

1件あたり  
50～100万円

〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラムは、おもに神奈川県内で社会課題解決に向けて活動しているNPO法人を対象に、当行が活動奨励金を支給することで地域の社会課題解決に貢献することをめざす取り組みです。  
第2回はSDGsがめざす持続可能な社会に向け、SDGsゴール1「貧困をなくそう」のうち「こどもの貧困対策」に関する活動を募集します。

横浜銀行 地域戦略統括部  
〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム事務局  
Email : brands@hamagin.co.jp  
横浜銀行 HP : <https://www.boy.co.jp/boy/csr/mirai.html> ▶



 横浜銀行

## 募集概要

名称	第2回〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム ～こどもの未来を支援する活動募集～
募集テーマ	SDGs ゴール1「貧困をなくそう」のうち、「こどもの貧困対策」に関する取り組み。 ひとり親家庭、ヤングケアラー、児童虐待、社会的養護等において、学習支援、食の支援、 こどもや保護者の就労支援、ボランティア等の育成支援、相談支援など、教育や生活 の安定・向上を支援するもの。
活動奨励金	1件あたり50～100万円の活動奨励金を支給
応募要件	以下①②の条件を満たすNPO法人 ①活動場所がおもに神奈川県内であること ※事業所の所在地が神奈川県以外でも応募可能です。 ②こどもの貧困対策につながる持続可能な活動アイデアを有すること
選考方法	書類選考、面接を実施 合計で3件程度を選考予定
募集期間	2023年7月7日（金）～9月8日（金）
結果発表	2023年12月頃を予定
応募方法	横浜銀行のホームページから、所定の「応募用紙」をダウンロードし、 必要事項をご記入のうえ、電子メールにてご応募ください。 ※詳細はホームページ掲載の募集要項をご確認ください。 ※ホームページには、7月上旬の掲載を予定しています。
横浜銀行 HP	<a href="https://www.boy.co.jp/boy/csr/mirai.html">https://www.boy.co.jp/boy/csr/mirai.html</a>
問い合わせ先	横浜銀行 地域戦略統括部 〈はまぎん〉ミライを創るアクションプログラム事務局 Email: brands@hamagin.co.jp
主催	横浜銀行   後援・協力   神奈川県
協力	横浜国立大学、認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド、浜銀総合研究所



はま  
ペン

